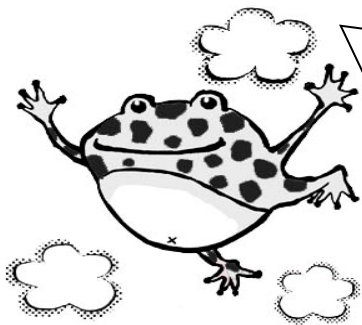


# かえる便り 28年度15号

平成28年8月18日

暮夏の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

オリンピックを見て感じることは、追う者と追われる者の戦い前(準備)のトレーニングの壮絶さと確たる心構えの強さです。メダルをとる選手達の力量差はほとんどないと思います。違いは、最後まで諦めないで仕上げる力があるかどうかではないでしょうか？誰にも負けない努力をしてきたという自信と自分を信じ諦めないで戦う人に栄冠がもたらされていると感じます。



準備の達人でないと勝者になれませんよ!!

強い・巧い人は 堅実でミスが少なく妥協しない!! そのような人は信頼されます。良い準備が出来る人は 自分を分析でき 人の話を真剣に聞き その話から自分を伸ばす手掛かりを得ています。振り返って 自分はどうですか？

自分は いつ 何を なぜ どのように するべきかを理解しているでしょうか？追う者として、少し最強の相手の背中が見える時があるのですが、自ら見えなくしている時が多々あります。このような事を繰り返していると自分達の視界から見えなくなることを自覚して欲しいものです。何をするのか・何がしたいのか・何をすべきなのかを 明確にイメージできる人でないと心の構えを変えることは出来ませんよ!! 見えているのに逃がしますか？

昨日の山口遠征で今夏の遠征は終わりました。吉賀では少ない部員と地域・保護者の方々のおもてなしを受けました。大分では地元高校の多くが2か所の会場を担当して良い大会にする努力をしていてくれました。私達は11日に終わりましたが、12日から14日まで別の大会(参加要請がありました)を開催しています。運営と試合で大変だったことと思います。保護者の皆様や益高の卒業生達から差し入れを頂きました。お世話になった皆様、ありがとうございます。